



中能生小だより

～教育目標 学びあい 助けあい 教えあい～

令和2年1月22日

糸魚川市立中能生小学校

令和元年度 No13

本年もよろしくお願ひいたします！

保護者、地域の皆様 明けましておめでとうございます。昨年中は、本校の教育活動に温かいご協力とご支援をいただきました。年頭にあたり心より感謝申し上げます。

学校は1月8日（水）から始まりました。3学期は、3月24日（火）に行われる卒業式までの51日間です。一番短い学期ですが、一人ひとりにとって、卒業、進学に向けて最も大切な学期と言えます。学校評価結果を参考に、重点目標達成に向けて、教職員一同鋭意努力してまいります。令和2年も皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

「地域の学校」を目指して！

3学期は、1年間取り組んできた教育活動の集大成の学期です。大切に育んできた子どもたちの姿を通して、保護者、地域の皆様に元気を発信してまいります。気楽に学校に足を運んでいただきたく、主な学校行事を紹介させていただきます。

【確かな学力】

○生活科・総合学習発表会 1月31日（金）13：35～14：20

保護者、地域の皆様からご支援をいただいた地域学習の成果を、感謝の気持ちを込めて発表します。「中能生大好き100%」の子どもたちのやる気と元気をご覧ください。

・この日まで書初展と版画展を開催しています。子どもの豊かな感性にふれてください。



【豊かな心】

○アルミ缶回収成果発表会 2月20日（木）14：00～14：45

25年以上続いている学校行事です。今年度のアルミ缶回収活動を振り返って、子どもたちが感想を交流します。おおさわの里への車椅子贈呈やアルミ缶を回収していただいている業者の方からお話をお聞きします。子どもの心の育ちを感じとってください。



○つくし会の歌伴奏引継ぎ式・6年生を送る会 2月28日（金）13：15～14：25

6年生から5年生に、児童会（つくし会）の歌の伴奏を引き継ぎます。その後、学校行事や縦割り班活動でリードしてくれた6年生への感謝の気持ちを伝える会を行います。5年生が中心となって運営する子どもによる卒業を祝う会です。子どもたちの優しい雰囲気が伝わってきます。

【健やかな体】

○雪遊び・スキー教室 2月10日（月）、予備日14日（金） シャルマン火打スキー場

少雪の今シーズンですが、シャルマン火打スキー場は大丈夫です。地元のスキー場で、低学年は雪遊び、中高学年はスキーを満喫します。高学年になると、圧雪してあるコースは、ほぼ滑ることができるようになります。保護者・地域ボランティアの皆さんのおかげです。



第58回卒業式 3月24日（火）9：30～10：30

小学校の課程を修了した6年生が、思い出と希望を胸に中能生小学校を卒業します。在校生が、心を込めて見送ります。それぞれ進学、進級に向けた学校で一番大切な行事です。



気軽にご来校いただき、校長室でお茶を飲んでいってください。

学校評価アンケート（2学期）の結果より

2学期末に、児童と保護者、地域代表の皆様から回答していただきました学校評価に関するアンケートの結果（一部抜粋）をお知らせします。①②③はグランドデザインに明記した評価項目及び目標値です。（目標比：◎、△、矢印↑↓：1学期と比べて±5ポイント）

教育目標「学びあい」 ～自信をもち、分かりやすく表現する子～

①「学習したことが分かる、身に付いた」と評価する（目標値 90%）

児童 87.8%△ 保護者 84.6%△

②「考えを最後まで話したり聞いたりした」と評価する（目標値 85%）

【話している】 児童 92.7%◎↑ 保護者 76.9%△

【聞いている】 児童 90.2%◎↑ 保護者 84.6%◎↑

③「学年×10分+αの家庭学習と家庭読書」（目標値 90%）

児童 85.4%△ 保護者 87.2%△↑



<結果>家庭学習について、目標の90%まで、あと少しである。保護者の肯定的評価が伸びてきている。

学校内の話す場面は、よくできるようになってきた。学校外へ出た時、話せなくなったり、声が小さくなってしまったりする課題がある。

<方策>「学習したことが分かった」「できた」と実感できるよう、3学期は復習や個別指導に重点をおく。

教育目標「助けあい」 ～自ら考え、進んで行動する子～

①「学校に行くことを楽しみにしている」と評価する（目標値 90%）

児童 90.2%◎↑ 保護者 100%◎↑

②「進んで挨拶や返事をしている」と評価する（目標値 85%）

児童 87.5%◎ 保護者 76.9%△

③「よいと思うことは進んで実行している」と評価する（目標値 80%）

児童 87.8%◎ 保護者 94.9%◎



<結果>「学校に行くことを楽しみにしている」と評価する割合が、児童、保護者ともに増加した。

生活科・総合的な学習を中心に「ふるさと学習」に力を入れたことがプラスに作用したのではないかと考える。（別項目で「ふるさと中能生が好き」と答えた児童が100%）

挨拶については、児童の自己評価と保護者の評価に差がみられた。

<方策>挨拶と返事の奨励を継続する。保護者の評価が低いので、評価が低い理由を確認する。

日常的な関わりや教育相談、Q&A結果分析による個に寄り添った支援を継続する。

教育目標「鍛えあい」 ～めあてをもち、健康な生活をする子～

①「体を動かして遊んだり、運動したりすることが好き」と評価する（目標値 80%）

児童 85.4%◎↓ 保護者 82.1%◎↑

②「メディアとの接触時間2時間以内を守っている」と評価する（目標値 80%）

児童 87.8%◎ 保護者 64.1%△

③「生活リズムを守って生活している」と評価する（目標値 85%）

児童 82.9%△↑ 保護者 84.6%◎↑

<結果>時期的に寒くなり、体育館やグラウンドで遊ぶのを好まなくなっているため、①の評価が下がった。

学校からのメディアに関する働きかけを続けることで、少しずつではあるがよくなっている。（前回 60.5%）

<方策>冬期間の運動量確保のため、短縄跳び、長縄跳びを取り入れ、目標をもって取り組ませる。

<保護者自由記述より「子どもが成長したと感じるところ」一部抜粋>

※低(1、2年生保護者)・中(3、4年生保護者)・高(5、6年生保護者)の記述

【学習】

- 低：計算する力が付いた。自主学習を意欲的にできるようになった。
低：みんなの前で発表することが増えた。自分から伝えようと頑張っていた。
中：読書習慣が身に付き、よく本を読むようになった。
中：自主学習をする中で、新聞を読むようになったので、社会の様子などが分かるようになったと思う。これからも新聞を見て世の中の出来事を学んでほしい。
高：親が手を出さなくても、自分のことは自分でなんでも行う。進んで宿題を行う。
高：学習発表会では、大きな声で発表していた。勉強の方も進んで取り組んでいた。
→しっかり発表したり、表現したりする力が付いたという感想を多く寄せていただきました。運動会や学習発表会といった学校行事を通して、児童の思考力・表現力を伸ばしていきます。
→家庭学習や自主学習の力がついてきていると、評価結果や保護者の感想から分かります。この習慣を持続できるよう、働きかけを続けます。

【生活全般】

- 低：挨拶を自分からするように心がけるようになった。
低：悪い言葉遣いと良い言葉遣いと判断ができるようになった。
低：早寝早起きのリズムが身に付いた。
中：とにかく話すことが大好きで、学校であったことを話してくれるようになった。
中：家の手伝いを進んでやってくれるようになった。
中：自分が苦手だと思うこと(運動)でも、楽しみを見つけてできるようになってきている。
高：高学年になり、自分の行動に責任をもつようになり、最後までやり抜く力が付いたと思う。
高：計画を立て、見通しをもって生活をするようになった。また留守番ができるようになった。
高：高学年になり、下学年を引っ張っていかなければ、という自覚が少しずつ出てきている。
→少人数の良さは、上学年と下学年の関わりが強いことです。上学年が下学年をリードしていこうとする学校風土を今後も継続・発展させていきます。
→早寝・早起きの生活リズムづくりは、保護者からお子さんへの指導なしにはできません。今後とも、よい生活リズムづくりにご協力をお願いいたします。

<ご意見・要望等>

- 子ども間でのトラブル(捉え方の違いや聞き違い)があった場合、両者の言い分を聞いて、両者が納得できるように解決をしていただきたいと思います。
→学校でも、まず両者の言い分をしっかりと聴くことを一番に考えています。互いに納得した状態で解決し帰宅させることが最善と考えていますが、そうならない場合もあります。お気付きのことは遠慮なく学校職員にお伝えください。
- PTA三役を決めるとき、同学年から何人も出るのではなく、4、5、6年生から1名ずつで決めてもよいのではないのでしょうか？
→全員役員制になり2年目となります。PTA三役は規約に合わせて決めています。今後不都合であれば、総務部会や総会を通じて決めていくこととなります。
- 先生方の笑顔と明るさで、中能生の子たちがどんどん成長していると感じています。
→ありがとうございます。そのように言っていただくと、職員一同ますます明るく元気に頑張ろうという意欲がわいてきます。これからも頑張ります！
- いつも子どもたちが楽しく安全に学校へ通えるよう配慮していただき、ありがとうございます。
→登下校の安全確保には、保護者や地域の方のご協力をいただいています。クマ出没や一人帰りへの対応など登下校の課題は多いです。防犯ボランティアの増員をお願いしてはいますが、今後も保護者の皆様にご協力をお願いすることが多いかと思っております。よろしくをお願いいたします。

一筆入魂！校内書き初め大会(1/9)



2学期の書写指導と冬休みの課題で取り組んだ書き初め練習の成果を発揮する校内書き初め大会が行われました。

心地よい緊張感に包まれた教室で、一人ひとり一生懸命に書きました。

持ち帰った書き初めを、各地区の賽の神(どんど焼き)で、字が上手になるように燃やしたと話してくれました。地域行事に参加している様子が伺え、嬉しく思いました。



校内書き初め展・版画展は、1月31日(金)まで行っています。地域の皆様、いつでもご来校いただき、子どもたちの作品をご覧ください。来年度、地域で、書き初め指導をしていただける方を募集しています。学校運営協議会の委員の皆様や学校(566-2702)にお知らせください。

将来の夢に向かって、「責任感」と「学ぶ意欲」を育てます！

冬休みに、第2回目の『家族との対話週間』を行いました。対話を積み重ねることで、子どもたちが自分の将来について考える、よい機会となったようです。冬休みにお手伝いを積極的にして家族を助けてくれたり、和ませてくれたりした子どもが多くいたようで嬉しく思います。一方、学校評価では、「家で自分の仕事が決まっています、毎日している」と答えた児童の肯定的評価が61%で、全項目の中で一番低い数値でした。子どもは、決まった家の手伝いを継続して行うことで、親に言われなくてもできるようになってきた自分を自覚し、自分に自信がもてるようになっていきます。また、ほめてもらうことで更に責任感が育っていきます。夢に向かって、役割を自覚し責任を遂行する力や学ぶ意欲が育つよう、今後も学校と家庭が連携し、キャリア教育を推進してまいります。保護者の感想を紹介します。

年末は自分の部屋を大掃除して、きれいになりニコニコ(^o^)。お正月は、祖父母の家で、お客さんのお皿洗いをたくさん手伝ってくれて、みんなに「ありがとう」と言われニコニコ(^o^)。人から感謝されること、人の役に立つことを身をもって経験できました。

家の手伝いをするので、皆が喜ぶということが分かって嬉しそうでした。自分から「〇〇を掃除してくれるね。」と話してくれることも増えました。

お手伝いは、毎日ではできなくても、何も言わなくても自分から進んでやるようになってきました。

進んで家の手伝いをしてくれて助かっています。茶碗洗いや茶碗ふきを毎日してくれるので、皆が喜んでます。

2月の漢検に挑戦することを話してくれました。自分ができることを見付けて、挑戦しているところが良いと思います。

3 学期の主な行事

- 1/31(金) 生活総合発表会(学習参観)、PTA 役員選出、専門部会、運営委員会、PTA 慰労会
- 2/3(月) 健康づくり旬間(～12日)
- 2/7(金) 能生中学校入学説明会(6年生)
- 2/10(月) 全校スキー教室(予備日14日)
- 2/13(木) 新1年生移行学級
- 2/20(木) アルミ缶回収成果発表会、第3回学校運営協議会
- 2/28(金) つくし会の歌伴奏引継ぎ式・六送会、学年末保護者会、役員引継ぎ会
- 3/23(月) 第3学期終業式、給食最終日
- 3/24(火) 第58回卒業式
- 3/26(木) 離任式
- 3/27(金) PTA、後援会会計監査

お願い

2月10日(月)に行う全校スキー教室の指導者を、再度募集します。

地域の方でボランティアが可能な方は、学校窓口教頭(566-2702)までご連絡いただくと有り難いです。詳細はその時お話をさせていただきます。

ご近所で可能な方がおられましたら、お声がけをお願いいたします。